

# 広報 みはま

秋の気配を感じながら 新たな歴史が「今」始まる

主な記事

■ 特集・新生美浜中学校が誕生

P2～7

Oct.2009

10

No.465



特集

改築構想から6年

# 新生美浜中学校が

# 誕生

**【施】**

設の老朽化に伴い、平成16年から改築計画を進めてきた美浜中学校(校舎・体育館)が8月上旬に完成し、8月30日に落成式が行われました。

式典には、山口町長を始め工事関係者、在校生、今年3月に卒業した生徒ら約550人が参列し、新校舎の完成を祝いました。

新校舎の主な特徴は、町が進めるエネルギー環境教育の学習設備(太陽光パネル・風力発電装置・太陽光集光装置・環境モニタリング等)が整備されていることや、生徒同士が交流を深める「交流エリア」を設けていることが上げられます。

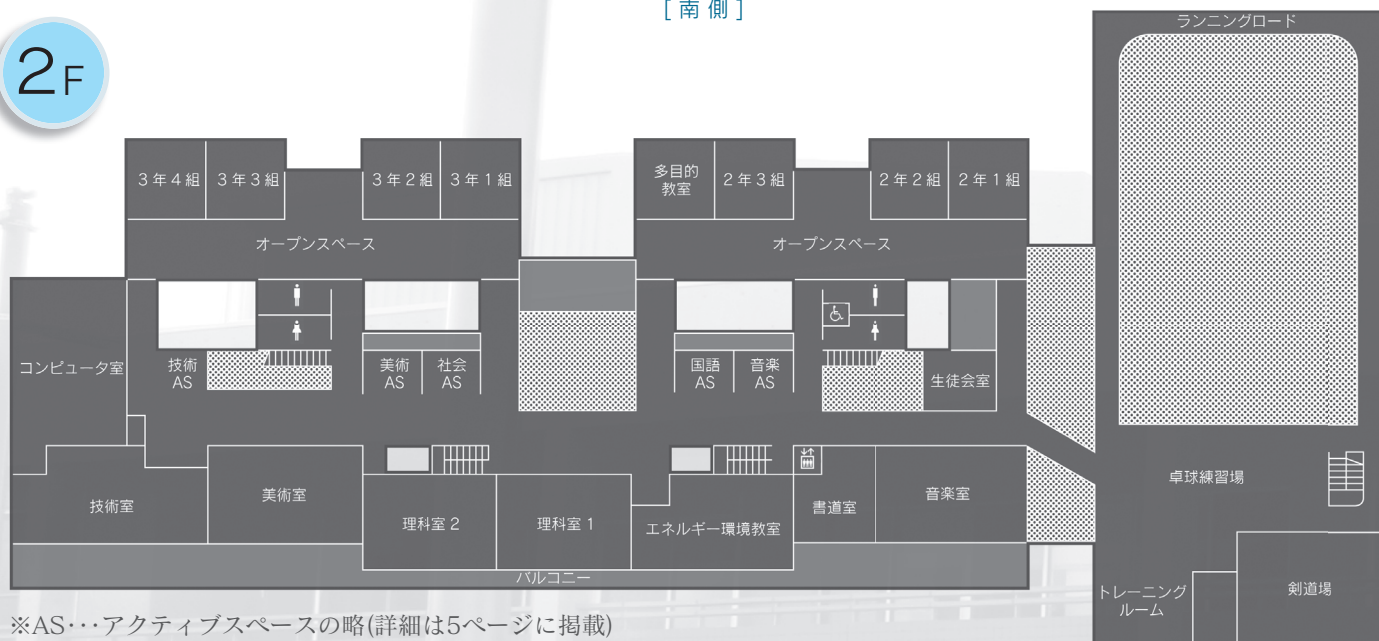
このほか、あらゆる授業形態に対応できるよう、グループ単位で学習することができる「オープンスペース」や、各教科ごとの学習資料等を備え付けた「アクティブスペース」を配置していることが特徴的となっています。

そこで今月号では、新築された校舎を紹介します。

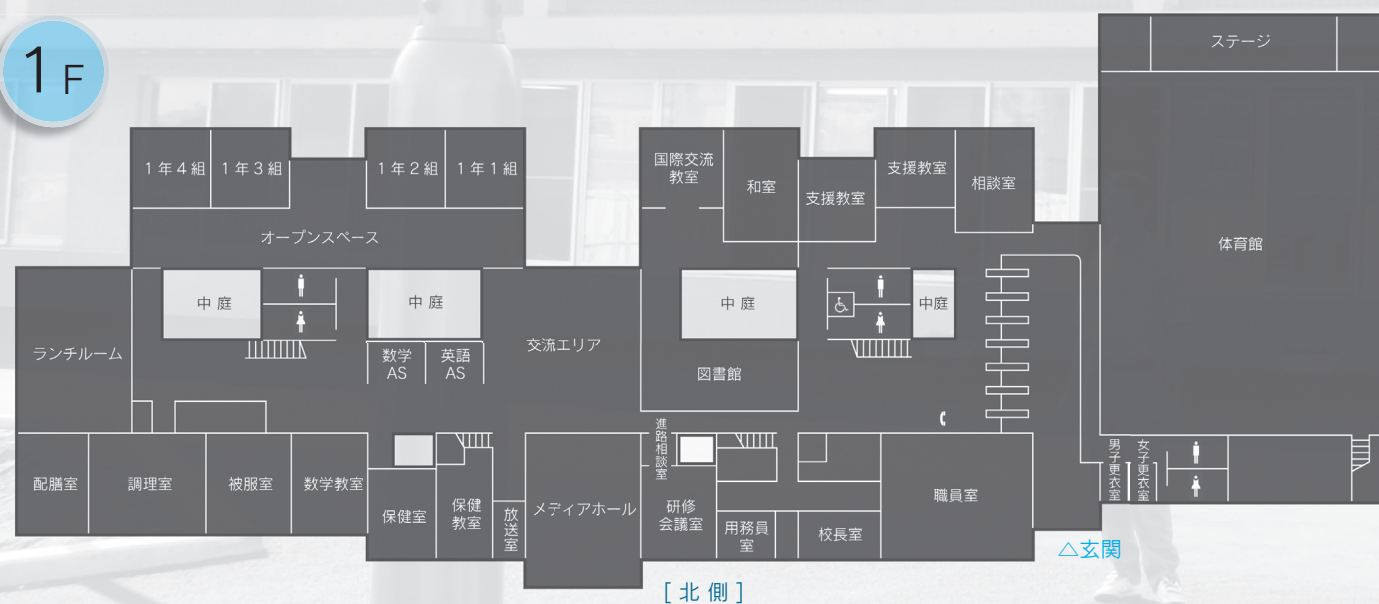


2F

〔南側〕



1F



DATA

● 校舎・体育館

	校 舎	体育館
構 造	鉄筋コンクリート造	鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造(屋根)
階 数	地上3階	地上2階
延べ床面積	7,562.31㎡	2,631.36㎡(駐輪場含む)

● グラウンド・外構 (平成22年8月完成予定)

- ・200mトラック (兼野球場,ソフトボール場)
- ・テニスコート3面
- ・体育倉庫 ほか



↑落成式典で式辞を述べる山口町長

[1階・2階]

## 普通教室

生徒が一日の大半を過ごす教室は、すべて陽当たりの良い南側に配置されています。

黒板は上下にスライドする「2枚上下式黒板」を採用し、生徒がゆとりをもって学べるよう工夫しています。

また、旧校舎で使っていた机や椅子等の校具や教具は、これまで通り使用します。



[1階・2階]

## オープンスペース

普通教室の前に配置されており、調べ学習をするためのパソコンを備えつけ、グループ単位での学習ができるようになっています。

また、学年担任の事務机も配備されており、いつでも生徒と相談できる環境を整備しています。



美浜中学校生徒会副会長

Interview

### 学業・スポーツに全力を尽くします



森本 悠太 さん  
(河原市)

Yūta Morimoto

約1年半もの歳月をかけて建設が進められてきた新校舎が完成しました。今、この建設に携わってくださった方々に感謝の気持ちでいっぱいです。

私たちは、すでに夏休み中からこの校舎で活動をしています。今改めてこの真新しい校舎を見渡し、これからここを舞台に繰り広げられる学校生活を想像すると、ドキドキワクワクしてきます。

その反面、旧校舎とお別れする日が近づいてくることを考えると複雑な気持ちです。これまで、多くの先輩方が旧校舎で過ごし思い出を残していたかれました。今、旧校舎は、まだ探検家に発見されていない古い宝

箱のように、たくさん大切な思い出をつめこんで、私たちが新校舎で生活しているのをひっそりと見守ってくれています。

私たちは、そんな旧校舎に負けないくらいの思い出を残せるよう充実した時間を過ごし、新しい美浜中学校の歴史を刻む、記念すべき第一歩が飛躍的な一歩となるよう、学業・スポーツに全力を尽くしていきたいと思っています。

新校舎の建設に携わってくださった多くの方々の熱い想いと、先輩方の旧校舎への深い想いを、私たちがしっかりと受け継ぎ、この新校舎を大切にしていきたいと思います。美浜中学生の礎になりたいと思います。